

平成29年度：対ナイジェリア連邦共和国草の根・人間の安全保障無償協力 贈与契約署名式

平成30年3月15日

- 署名式概要：草桶大使は、平成29年度の草の根・人間の安全保障無償協力6案件について、NGOとの間で総額5千万円の贈与契約に署名しました。
- 平成29年度 供与総額：49,996,127円（454,510米ドル）
- 案件一覧

番号	実施団体	案件名	案件概要
1	アフリプライド多目的協同組合	連邦首都地域グワグワラダ地域議会区農業職業訓練施設建設計画	水産、家禽、家畜に係る農業技術習得のための職業訓練施設の建設及び訓練施設機材の提供により、年間300名の小規模農家の生産性向上を目的とする。
2	開発ダイナミクス基金	イモ州エジニヒテ地方行政区ソーラーLED街路灯整備計画	ソーラーLED街路灯の設置により、住民6千人の経済活動の促進及び防犯対策の向上に寄与する。また、日本企業である光陽コーポレーションのソーラー街路灯を導入するより、同企業のナイジェリアでの認知度向上に貢献する。
3	ゴッドウィン・オディオワ財団	クロスリバー州南カラバー地方行政区水産加工施設建設計画	水産物加工業に従事する協同組合員に対して加工施設の建設、加工機材の提供により、400名の組合員の生活水準の向上が期待される。
4	貧困者への助けを求める基金	ナサラワ州ナサラワ地方行政区第一次保健医療改善計画	ロコ第一次保健医療施設を修繕し、医療器具と太陽光パネルを提供することで、住民19万人の医療サービス向上に貢献する。
5	リフト・アバブ・ポバティ組織	エド州エトサコ中部地方行政区精米機整備計画	精米工場の建設及び精米機材の提供により、コメ生産農家約1万2千人へ裨益する見込み。
6	路上から学校イニシアティブ	ラゴス州アリモショ地方行政区第一次保健医療改善計画	イコラ第一次保健医療施設の修繕及び医療機材の提供により、住民25万人の医療アクセス向上が期待される。

草桶大使とNGO代表による記念撮影



祝辞を述べる草桶大使

